

# 第9回ビジネス講座 「地域に根ざした公共交通を考える」 ～コミュニティバスのあれこれ～

## 概要

日時：平成30年7月26日（木）14:30～17:00  
会場：横浜第2合同庁舎 1階第1共用会議室  
講師：茨城県坂東市 企画部企画課 中山 英樹 氏  
神奈川県相模原市 都市建設局まちづくり計画部交通政策課 江成 晃一 氏  
神奈川県秦野市 都市部公共交通推進課 廣田 達也 氏

進行役：国土交通省関東運輸局 交通政策部交通企画課長 村田 智紀  
参加者：72名（運輸局除く）

### 【セミナー】

国土交通省関東運輸局交通政策部では、2017年10月より「関東運輸局ビジネス講座」と銘打ちまして、当局の施策に関係する公共交通・物流・バリアフリー等をテーマに外部講師をお招きし開催しております。

第9回のビジネス講座は、「地域に根ざした公共交通を考える」～コミュニティバスのあれこれ～をテーマに、茨城県坂東市、神奈川県相模原市、神奈川県秦野市の交通担当者3名を講師としてお招きし開催しました。

各講師より、自治体の地域特性を含む紹介及びコミュニティバス及びデマンド等の公共交通の概要について発表していただき、後半は、交通政策部交通企画課長村田 智紀が進行役となり、座談会形式で質疑応答を行いました。

座談会では、自治体の規模、鉄道駅の有無等、地域の状況が様々に違う中、各自治体の、福祉等他部局との連携事例、民間事業者との棲み分け、利用促進対策、地域住民との関係、運賃収入以外の収支改善対策やバス停設置の考え方、今後のまちづくりについて等、地域公共交通を維持していく上で課題となるような事柄について、具体的に掘り下げて聞くことが出来ました。現在コミュニティバス等を導入している自治体及び今後導入を考えている自治体、また、コミュニティバスの運行を担っている民間事業者にとっても参考となる内容だったと思います。

今回の講座は、コミュニティバス等に直接関わっている市町村交通担当者、バス交通事業者などから多くの方々に来場頂き活気のある講座になりました。



※ご講演いただいた左から、  
中山氏、江成氏、廣田氏

## 【座談会の様子】



## 【参加者感想】

- ・自治体担当者の現実に経験された苦労話を直接聞くことができ、また、本音の考えもお伝えいただけただため、とても参考になった。
- ・現在広告収入の導入を検討しているため、とても役に立った。座談会のトーク内容（テーマ）が良かった。
- ・各市における異なる公共交通の事情を知ることが出来た。
- ・相模原市のコミバスに対するスタンスは他自治体としての見習うべきものと感じた。地域要望も大事ではあるが、「要望して路線があるのは便利だが使わない」というのが最も困る。
- ・現在、コミュニティバスの導入を検討しており、とても参考になりました。
- ・交通は多くの組織や住民・事業者との関係が重要だと改めて勉強になりました。
- ・利用促進策や運行時刻、停留所設置に当たり苦慮された点など、事例などをいろいろ分かりやすく聞けてとても有意義な講演会でした。
- ・コミバスや乗合タクシー等について分かり勉強になりました。収入対策等について、とても勉強になりました。
- ・熱意が伝わる内容でした。同じ部門で働く者として、やる気UPに繋がりました。